

請願第3号

教育条件整備のための請願

提出年月日 令和5年(2023年)8月30日

請願者

[Redacted Name and Address]

紹介議員 宝塚市議会議員 寺本早苗

同 大島淡紅子

請願の趣旨

「ゆとりと希望の教育の創造」をめざす教育改革は、福祉とともに21世紀の最も重要な課題です。また、「子どもの権利条約」に掲げられている子ども自らの願いを政治に生かすための制度の確立も急務です。

宝塚市では、「いじめ」「不登校」「学級崩壊」などの解決にとりくんでいます。学校現場では子どもたちの豊かな学びと育ちの保障や心のケアなどの様々な課題が山積しています。これらの教育課題克服のためには、教育予算のいっそうの充実と制度や人的配置の拡充が必要です。

私たちは、「21世紀を担う子どもたちに、より豊かな学校教育を」との願いから、教育条件整備についての請願を従来よりおこなってきました。貴市議会のご尽力で、徐々に改善されてきているところですが、今回さらなる教育環境の充実を願い、下記の内容で請願いたします。つきましては、上記の趣旨をおくみとりいただき、早期に実現されるようお願いいたします。

請願の項目

- 1 豊かな教育を創造する教育予算の充実と保護者負担の軽減を
(1) 教育予算の拡充をおこなってください。

- ・保護者負担軽減のための備品費・学校需要費の予算拡充
- ・「安全・安心でおいしい給食」を充実させるための予算拡充
- ・学校のICT化のため環境整備のための予算拡充
- ・校外学習等の充実のための予算拡充

(2) 人的配置の拡充をおこなってください。

- ・子ども支援サポーター・コーチングサポーター・心理サポーターの増員
- ・スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、スクールサポートスタッフの配置の拡充
- ・中学校部活動外部指導員の拡充
- ・子どもの学びや自立に必要な介助員、その他特別支援学級に関わる人員の拡充

2 障がい児教育の充実のために

(1) 医療的ケアの必要な子どもや各学校の実情に応じ、合理的配慮が盛り込まれた基本的な教育環境を整えるため、施設設備（エレベーター・相談室・スロープ等）の改善をはかってください。

(2) 一人ひとりの思いを尊重し、ニーズにあった支援計画を明確にし、卒業後の進路保障においても方策を講じてください。

3 中学生の卒業後の進路を保障するために

(1) 公立高校進学を希望する子どもたちのための学級数確保を県に要求してください。

(2) 高等学校への就学助成および奨学金制度・入学支度金制度を拡充してください。

(3) 中学を卒業した、就職を希望する子どもへの支援を充実させてください。

4 文化厚生施設の充実、地域の教育発展のために

(1) インクルーシブ遊具の導入など、すべての子どもたちが安心して遊べる公園を増やすとともに、児童館の設備や環境の更なる充実をはかってください。

(2) 外国人市民との交流をはかるためのとりくみの充実をはかってください。